

犬の催吐処置 2026

「催吐＝点眼」の時代になるのか、それとも…？

TRVA動物医療センター 漆木 貴臣

1

誤飲誤食は交通事故と全く同じと考える

異物

中毒

2

異物でも中毒でも！
最も一般的に行われているのが催吐処置



イヌの吐かせかた

3

催吐処置は目的と適応が大切

目的

胃内の物質の排出

適応

胃内に異物が残存

吐かせるリスクが低い

適応外

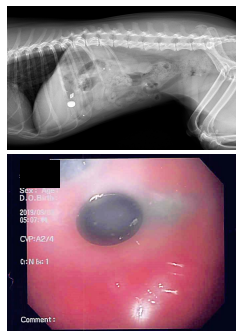
患者側

頻回嘔吐
意識レベル低下
喉頭麻痺
巨大食道症

誤食物

腐食性毒物（強酸、強アルカリ）
：電池、漂白剤など
炭酸水素毒物
：ガソリン、灯油など
先端が鋭利なもの
：竹串、ピック、縫い針など

4



電池による粘膜障害

5

磁石も危ない！ってこと、知ってましたか？



1歳 ヨーキー
子供のおもちゃ
の誤食

胃と大腸の穿孔による開腹手術

術後4日目に退院



3歳 ヨーキー
磁石のおもちゃ
の誤食

食道と胃の穿孔による開腹/開胸手術

術後48時間で斃死

6

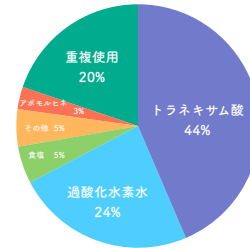
時間が経っていても催吐を検討すべきケース



- チョコレート
- キシリトール
- ぶどう、レーズン
- 大量誤食

7

犬の催吐処置 何で吐かせてる？



webでのアンケート調査 (2024)

- 第1位 トラネキサム酸
- 第2位 アポモルヒネ
- 第3位 ロピニロール

主に関西の獣医師 162名 (2021年)

全国の獣医師/看護師 154名 (2024年)

入江 寛海ら, 自験施設 (2021)

8

日本でメジャー

トラネキサム酸

欧米でメジャー

アポモルヒネ

9

トラネキサム酸もアポモルヒネも

脳に効くから吐くんです！

(CTZ→嘔吐中枢)

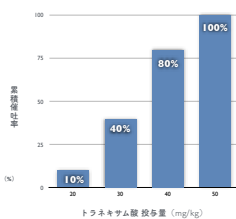
トラネキサム酸 → ニューロキニン1 (NK1) 受容体

アポモルヒネ → ドパミン受容体

10

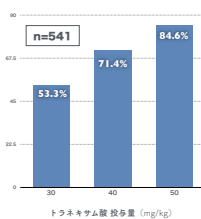
トラネキサム酸を急速静脈投与する

ビーグルでの基礎研究



Kobuchi et al. AVJ, Vol. 75, No. 12, December 2014

TRVAでの臨床研究



TRVA院内アンケート (2021年調査結果を元に作成)

11

トラネキサム酸で副作用を経験しましたか？

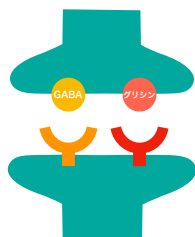


webでのアンケート調査 (2024)

- 第1位 経験なし (53.2%)
- 第2位 痙攣 (33.1%)
- 第3位 嘔吐/流涎の持続

- 21:11 トランサミンで催吐処置
- 21:14 嘔吐 (計2回)
- 21:18 流涎、痙攣発作

12



GABA_A、グリシンの受容体を拮抗
||
抑制系神経伝達物質

中枢神経への直接的影響
中枢神経における抑制系の阻害

→ 痙攣発作

13



14



アポモルヒネ
0.02~0.04mg/kg IV IM SC

アポモルヒネを静注した495例

催吐率 95.6 % 異物排出率 75.6 %

* 猫では神経症状のため推奨されない

Kasini S, Kitchin J, et al. JAAHA. 2019

15

アポモルヒネって副作用はどんなの？



アポモルヒネ処置後に認めた
鎮静と運動失調

webでのアンケート調査 (2024)

- 第1位 経験なし (21.7%)
- 第2位 鎮静 (19.1%)
- 第3位 嘔吐/流涎の持続

16

トラネキサム酸 vs アポモルヒネ

トラネキサム酸
(50mg/kg IV)

- ・ 静脈留置設置 必要
- ・ 嘔吐誘発率 89.5%
- ・ 嘔吐まで30秒~5分
- ・ 嘔吐持続最大13分
- ・ 0.9%で痙攣発作

アポモルヒネ
(0.04mg/kg IM)

- ・ 静脈留置設置 不要
- ・ 嘔吐誘発率 96.8%
- ・ 嘔吐まで1~30分
- ・ 嘔吐持続最大19分
- ・ 2.4%で鎮静症状

引用元: 第43回 動物臨床学大会, 2022

17

使ってる人もいるかも 炭酸Na

炭酸Na: sodium carbonate (別名 washing soda crystal)

アポモルヒネとの比較
(犬 787例)

催吐率
アポモルヒネ (n392) 97%
炭酸Na (n395) 81%

副作用のCaseシリーズ
(犬 5例)

粉末の炭酸Naの投与
胃腸や呼吸器で強い粘膜障害
2/5で死亡している
(呼吸器に障害を呈した症例)

© 2019 W. H. Saunders Veterinary Journal, 2019

© 2019 W. H. Saunders Veterinary Journal, 2019

18

炭酸Naの経口投与による催吐処置 (新潟県 5 つの動物病院 105例)

小型犬：0.5g/頭 中型犬：0.5-1.0g/頭

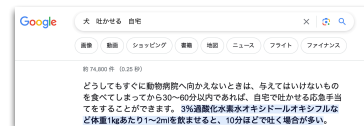
催吐率：91%

嘔吐までの時間：66.5秒 嘔吐持続時間：60-120秒

副作用：1.9%で呼吸促迫、0.9%で一過性起立困難

小田ら、犬の嘔吐処置における炭酸ナトリウムの可能性、和中部地域獣医大会

19



塩で吐かせる
＝脳みそが壊れる



消毒剤で吐かせる
＝消化管が壊れる



20



塩での催吐処置 事件簿

5歳 ドーベルマン・ピンシャー 30kg

ご自宅

チョコレート誤食（非中毒量）

自宅で塩100gで催吐

嘔吐・下痢

運動失調＋発作

動物病院

来院時（誤食から1hr）
神経症状、高Na(200mEq/L)

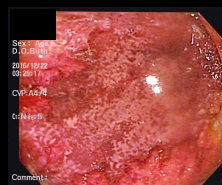
入院中

中枢神経症状、不整脈、急性腎不全

10日後なんとか退院

21

オキシドールは消化管を破壊する



オキシドールで催吐した
胃の内視鏡



オキシドールで催吐した犬
気腹、胃壁気腫、肝静脈ガス

Shelton B. Gordon, Amy C. Nix, JVECC, 2004

22



ついに！

発売されました

アメリカ食品医薬品局

唯一のFDA認証 犬用催吐薬

クレボル

商品名：Clevor

ロピニロール 30mg/ml

（D2受容体作動薬）

23

24

使い方は超簡単！



4.5ヶ月例＜ 1.8kg＜

BW (kg)	滴数	投与例
1.8-5	1	1滴 片目
5.1-10	2	1滴 両目
10.1-20	3	2滴 片目 1滴 片目
20.1-35	4	2滴 両目
35.1-60	6	2滴 両目 2分後に1滴 両目
60.1-100	8	2滴 両目 2分後に2滴 両目

25

100匹の犬でClevor使用してみた 30分以内に95%の犬が嘔吐

(96%のオーナーが使用は簡単だったと評価)

論文

アンケート (2024)

試験群	同試験に同意すると判定された有意事象	
	例数 (割合)	内容
クレボル (n=100)	12 (12%)	頻尿
		嘔吐/流涎*
		下痢
		頻呼吸
プラセボ (n=32)	1 (3.1%)	肝臓異常値
		死因

Mirina Suokko, et al. Vet Rec. 2020

第1位 経験なし

第2位 嘔吐/流涎の持続

第3位 結膜炎など眼の異常

26

ロピニロール と アポモルヒネ

	ロピニロール	アポモルヒネ
D受容体選択制	高い	適度
投与経路	点眼	SC, IM, IV
拮抗薬	メトクロプラミド	メトクロプラミド ナロキソン

Emerald 2019 8.4 77 September 2019

27

ロピニロール

279例の犬（異物129、中毒150）で催吐処置を実施

催吐率 91.4%（単回または追加2回目）

嘔吐までの時間 11分（50%の犬で11-18分）

副作用発現率 17%（全て自然回復）

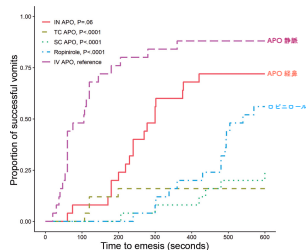
全ての異物/毒物の排出率 74.2%



Natalie A. Rosenblatt, et al. JAVMA. 2023

28

色んな投与でのアポモルヒネ vs ロピニロール@大学ER ERを想定して10分≥の効果と比較



薬剤	催吐率	初回嘔吐
APO IV	88%	105秒
APO IN	72%	300秒
ロピニロール	56%	540秒
APO SC	24%	データ不十分
APO TC	16%	データ不十分

Subrina R. Manley, et al. JAVMA. 2024

29

催吐処置でチェックすべきこと

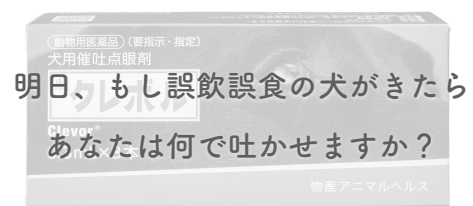


✓ 本当に吐かせて大丈夫か？

✓ 吐かせるならリスクの低い方法で

✓ 選択した処置のリスクを把握しておく

30



明日、もし誤飲誤食の犬がきたら
あなたは何で吐かせますか？